ON【オン】

越後にいがた再発見
豊かな時を求めて

volume 31
2026

Okasan-Niigata selection magazine

特集：
美しき新潟の庭園

にいがたトップインタビュー
亀田製菓株式会社

明日のためにできること
うつ病を正しく知る

清水園（新発田市）

ON［オン］

volume 31 2026

目次

3 ごあいさつ

4 特集
美しき新潟の庭園

10 にいがたトップインタビュー
亀田製菓株式会社
代表取締役会長 CEO ジュネジャ・レカ・ラジュ 氏

14 明日のためにできること
新潟大学大学院医歯学総合研究科
精神医学分野 教授 朴 秀賢 氏

16 仲道郁代のクラシックの声を聴く
第二節 響き合う場所で、育まれるもの

18 支店のご紹介
新発田支店

19 にいがたの食物語
雪下にんじんのラペ

表紙／清水園（新発田市）

江戸時代の10万石大名、新発田藩の下屋敷で、庭園は国指定名勝。近江八景をとり入れた中央に大池泉のある回遊式庭園や、水路沿いの苔庭、池の石組、小滝や石橋、書院から見た額縁庭園など見どころがいっぱいです。

写真提供：清水園

本誌は2025年11月末現在の情報を基に作成しております（別途記載のあるものは除きます）。

岡三にいがた証券広報誌【ON】

岡三にいがた証券からお客さまへ新潟の本物をご紹介する広報誌です。「上に、しっかりと、〜の先に向けて、進んで」といった意味を持つ英語の【ON】。そして岡三(Okasan)にいがた(Niigata)の頭文字【ON】。先見の明を心がけ、お客さまの将来を見据え、お客さまと一緒に進んでいきたいという岡三にいがた証券の願いも込め、より良い情報を皆さまへお届けします。

手数料およびリスクについての重要な注意事項

＜有価証券や金銭のお預りについて＞
有価証券や金銭を当社の口座でお預りする場合には、当社では料金を頂戴いたしません。
なお、証券保管振替機構を通じて他社へ株式等を口座振替する場合には、口座振替する数量に応じ、1銘柄あたり6,600円（税込み）を上限として口座振替手続料をいただきます。
お取引にあたっては「金銭・有価証券の預託、記帳及び振替に関する契約のご説明」の内容を十分にお読みいただき、ご理解いただいたうえでご契約ください。

＜株式＞
株式の売買取引には、約定代金（単価×数量）に対し、最大1.265%（税込み）（手数料金額が2,750円を下回った場合は2,750円（税込み））の売買手数料をいただきます。ただし、株式累積投資は一律1.265%（税込み）の売買手数料となります。国内株式を募集等により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
外国株式の海外委託取引には、約定代金に対し、最大1.518%（税込み）の売買手数料をいただきます。
※外国証券の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における売買手数料および公租公課その他の賦課金が発生します（外国取引に係る現地諸費用の額は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その合計金額等をあらかじめ記載することはできません）。外国株式を募集等により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
・株式は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動による株価の変動によって損失が生じるおそれがあります。
・株式は、発行体やその他の者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、株価が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
・また、外国株式については、為替相場の変動によって、売却後に円換算した場合の額が下落することによって損失が生じるおそれがあります。

＜債券＞
・債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。なお、取引価格には、販売・管理等に関する役務の対価相当額が含まれております。
・債券は、金利水準、株式相場、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動による債券価格の変動によって損失が生じるおそれがあります。
・債券は、発行体やその他の者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、債券価格が変動することによって損失が発生するおそれがあり、また、元本や利子の支払いの停滞もしくは支払い不能の発生または特約による元本の削減等のおそれがあります。
・金融機関が発行する債券は、信用状況の悪化により本拠所在地国の破綻処理制度が適用され、債権順位に従って元本や利子の削減や株式への転換等が行われる可能性があります。ただし、適用される制度は発行体の本拠所在地国により異なり、また今後変更される可能性があります。

＜投資信託＞
投資信託のお申込みにあたっては、銘柄ごとに設定された費用をご負担いただきます。
・お申込時に直接ご負担いただく費用：お申込手数料（お申込金額に対して最大3.85%（税込み））
・保有期間中に間接的にご負担いただく費用：信託報酬（信託財産の純資産総額に対して最大年率2.145%（税込み））
・換金時に直接ご負担いただく費用：換金手数料（お申込金額に対して1口当り最大1.1%（税込み））また、信託財産留保金（換金時に適用される基準価額に対して最大0.5%）
・その他の費用：監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等が必要となり、商品ごとに費用は異なります。お客様にご負担いただく費用の総額は、投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、記載することができません（外国投資信託の場合も同様です）。
・投資信託は、国内外の株式や債券等の金融商品に投資する商品ですので、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動による、対象組入れ有価証券の価格の変動によって基準価額が下落することにより、損失が生じるおそれがあります。
・投資信託は、組入れた有価証券の発行者（或いは、受益証券に対する保証が付いている場合はその保証会社）の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等による、対象組入れ有価証券の価格の変動によって基準価額が変動することにより、損失が生じるおそれがあります。
・上記記載の手数料等の費用の最大値は今後変更される場合があります。

＜信用取引＞
信用取引には、約定代金に対し、最大1.265%（税込み）（手数料金額が2,750円を下回った場合は2,750円（税込み））の売買手数料、管理費および権利処理手数料をいただきます。また、買付けの場合、買付代金に対する金利を、売付けの場合、売付株券等に対する貸株料および品貸料をいただきます。委託証拠金は、売買代金の30%以上で、かつ100万円以上の額が必要です。
信用取引では、委託証拠金の約3.3倍までのお取引を行うことができるため、株価の変動により委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。
○金融商品は、個別の金融商品ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なります。当該金融商品の取引契約をされる場合、その金融商品の「契約締結前交付書面」（もしくは目論見書）または「上場有価証券等書面」の内容を十分にお読みいただき、ご理解いただいたうえでご契約ください。
○この資料は岡三にいがた証券が信頼できると判断した情報に基づいて作成されたものですがその情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、資料中の記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更される場合があります。なお、本資料に記載されたいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。
○2037年12月までの間、復興特別所得税として、源泉徴収に係る所得税額に対して2.1%の付加税が課税されます。
○岡三にいがた証券およびその関係会社、役職員が、この資料に記載されている証券もしくは金融商品について自己売買または委託売買取引を行う場合があります。
○自然災害等不測の事態により金融商品取引市場が取引を行えない場合は売買執行が行えないことがあります。

岡三にいがた証券株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第169号　加入協会：日本証券業協会
（2024年4月改訂）

ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申しあげます。

昨年を振り返りますと、年初に米国でスタートした第二次トランプ政権が関税政策で世界を翻弄し、春先は日米欧同時株安に見舞われました。その後、不確実性が解消されるとともに、AI関連企業が牽引役となり、世界同時株高の流れとなる中で、高市氏が初の女性総理誕生となった我が国において、「美しく強く成長する日本国」に向けた高市新政権への期待感から日経平均株価は史上初めて5万円を突破しました。国内の企業業績が着実に力強さを増す中、長年にわたり割安に放置され続けてきた日本株に対し、国内外から期待と注目を集める一年となりました。

さて、2026年の干支は午(うま)です。午は活発さや行動力の象徴とされ、古くから力強く縁起の良い生き物として尊ばれてまいりました。また、九頭の馬が軽やかに駆けていく様子から順調な進展を想起させる語呂合わせ「馬九行久」=「物事がうまくいく」という例えもあり、縁起の良さに通じ、新しい挑戦が実を結ぶ年とも言われています。この午年の勢いにあやかり、本年が皆さまにとりまして飛躍の一年となりますことを心より願っております。

新潟で生まれ、新潟の皆さまに育てられた私たち岡三にいがた証券は、今年で創業127年を迎えます。今後も、私たちは、お客さまお一人おひとりと顔を合わせ(Face to Face)、心を込めて(Heart to Heart)、地域に賑わいと潤いをもたらす存在となれますよう、誠心誠意努めてまいります。

本年も変わらぬご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申しあげます。

岡三にいがた証券株式会社
代表取締役社長
江越　誠

特集

美しき新潟の庭園

新潟は江戸時代から明治・大正にかけて繁栄し、豊かな文化が花開きました。庭園を造った人々や大切に受け継いでいる人々に思いを馳せて庭園巡りをしてみませんか。

二宮邸 静勝園・バラ園 ― 聖籠町

新発田藩ゆかりの歴史庭園とバラの花咲く有形文化財

上／臥石を多用した枯山水の平庭と、弁天潟を借景とした庭園、静勝園。

右／毎年県内外から、大勢の人が訪れるバラ園と日本庭園の一般公開。年々大きくなっていくバラ園のバラや草花は、全て当主の奥様や地域の人々の協力と応援で運営される。カフェやギフトショップには珍しいバラジュースやフランスからの直輸入商品も多く取り扱っている。

所在地／北蒲原郡聖籠町蓮野1087
問合わせ／0254-27-2002（二宮邸）
一般公開／通常5月中旬～6月中旬予定
※休園日、開園時間は施設にお問合わせください。

野鴨が羽を広げて遊び、飛来した白鳥が優雅に水面を滑るように横切る広大な弁天潟。静勝園と名付けられた趣ある日本庭園は、この大池を背景にして眼前に広がっています。「この池は新発田藩の殿様の舟遊び場でした。後に大地主で新発田藩の名主職であった当家が譲り受け、維持管理しその後公有地となり今に至ります。」と語るのは二宮家の現在九代目当主である二宮正光さん。

由緒ある歴史的庭園は、殿様の舟の船着場の名残をはじめ弁天潟に張り出した涼所、臥石を多用した枯山水の平庭、そして殿様もお立ちになったであろう築山など変化に富んだ構成となっています。

そびえ立つ五重塔は朝鮮出兵の際に豊臣秀吉が持ち帰ったものが新発田藩から巡り巡ってこの場所にある他、1878年明治天皇御巡幸の際の沓脱石（くつぬぎいし）など城下町の歴史を語る様々なエピソードにも事欠きません。

高野槙、楠木、階松などの銘木、珍しい亀甲竹、百日紅、ツツジに藤と四季折々の彩りに加え、近年新たに注目されているのが、当主の奥様が大切に育て増やされてきた、本国のイングリッシュガーデンさながらの美しいバラ園です。様々な草花と共に咲き誇る丹精込めたバラの花は、登録文化財となった住宅を芳しい香りと共に彩り、満開シーズンの5月中旬から6月中旬の約1カ月間、日本庭園と併せて一般公開され、県内外から訪れる大勢の人で賑わいます。

北方文化博物館 ― 新潟市

伊藤家の美意識と天才作庭家による唯一無二の池泉回遊式庭園

戦後の私立博物館第一号となった北方文化博物館は、越後随一の大地主であり豪農豪商であった伊藤家が、後世に残すべき文化の意味や価値を守るために私財を投じて1946年に誕生しました。

「この庭を以て、千人の人をもてなす」という七代目当主の構想をもとに作られた池泉回遊式庭園の作庭を任されたのは、柏崎市出身の庭匠、田中泰阿弥。銀閣寺の二つの清泉の石組を発掘・復元した天才作庭家と呼ばれた人物です。約100畳に広がる巨大な書院造りの大広間棟からの景色は、柱の少なさが庭園との一体感を生み、近代和風建築に特徴的な開放感と息を飲むような美しさがあります。作庭には5年の歳月が費やされ、石組や四季を誇る植栽は自身の最高傑作であると泰阿弥が自ら石碑に詠んでいるほどで、各間からの視線が巧みに計算されています。近年では「気を発する石」のあるパワースポットとしても話題を提供しています。桜、大藤、古代ハス、紅葉、雪景色と四季を通して出会いたい風景が明治の遺構を背景に広がります。

越後の文化人、教養人としても名を馳せ、家訓を守り、地域への貢献を忘れなかった伊藤家。その気概は博物館の名に相応しい集古品にも垣間見え、6000点に及ぶ美術品は伊藤家の高い美意識のもとに選ばれた銘品ばかりです。こうした総合的な魅力が「心の癒しの場としての博物館」として新潟から内外へ広く発信され続けています。

上／100畳敷の大広間から眺める、秋の紅葉に彩られた池泉回遊式庭園。

右／豪農であった伊藤家の往時を思わせる「三人餅つき」。米俵は米蔵に溢れ、餅米を蒸す蒸篭は天井に届くほど景気良く積み上げられた。使用人や小作人、地域の人々に正月やお祝いともなると振舞われてきた行事は、体験イベントとして今も参加が可能。

所在地／新潟市江南区沢海2-15-25
問合わせ／025-385-2001（一般財団法人北方文化博物館）
開館時間／9:00～17:00（12月～3月は16:30閉館）
休館日／火曜日（祝祭日の場合開館、翌平日休館）
※4月・5月・10月・11月は無休

写真提供：北方文化博物館

越後豪農の館

椿寿荘（ちんじゅそう）

田上町

上／四季を通じて観賞できる椿寿荘の庭園。戦後、椿寿荘は国鉄が所有し、1987年、国鉄の民営化に伴い田上町に売却。「県内外の方から知っていただき、訪れる人を増やしていきたいです」と山田副館長。

右／奥座敷で開催されるお茶会の様子。庭を眺めながら湯田上温泉旅館のお料理を楽しめるランチは春と秋に開催（2日前の要予約）。

所在地／南蒲原郡田上町大字田上丁2402-8
問合わせ／0256-57-2040
開館時間／9:00～16:00
休館日／水曜日および冬季間（12月6日～1月31日）
※10月、11月は無休

観るだけで仏様のご加護を得て健康的な暮らしと不老長寿を

千町歩地主新潟五家の田巻家（原田巻家）の離れ座敷であった椿寿荘。大正期、田巻家の面積はおよそ1300町歩、抱える小作人は約2800人。その所有地だけを歩いて田上から弥彦神社まで行くことが出来たと言われます。

大正時代の不況の折、第七代の堅太郎氏は仕事を創出して、小作人を救いたいという願いから椿寿荘を建築。新潟電力や新潟信託の取締役、第四銀行の頭取を歴任し、温厚でユーモアに富んだ人物でした。建物と庭の総工費は現在の金額に換算すると300億円を超え、1日に約300名が労働に従事する大工事。日本の三大名人の宮大工、松井角平が全国の銘木を集め、贅と粋を凝らした椿寿荘は3年半の月日を費やし1918年に完成しました。

庭は京都の庭師・広瀬万次郎氏が手がけた枯山水です。庭の手前に配置されている小さな黒石は、小作人をはじめ地域の人々が労働して阿賀野川で均一な石を拾い集めたものです。奥の五重塔は須弥山を表し、そこから座敷へ水が流れるように石が配置され、仏教の理（ことわり）や宇宙観が庭を観ているお客様の元へ届き、安らかな心持で健康長寿になるよう、願われています。

座敷から庭を観たときと庭の中に降り立った時の印象が異なる体験も興味深いものです。春と秋には奥座敷でランチやお茶会を楽しめます。2月から3月にかけて行われる「たがみのひなまつり」のときには大広間にお雛様を飾るなど趣向を凝らして人々を迎えています。

もみじ園 ― 長岡市

地域の人々が愛でて育むモミジと桜に迎えられる

上／紅葉色づく秋のもみじ園の様子。作庭から約130年の時を経て、毎年10月～11月のもみじまつりには多くの観光客が訪れて紅葉を楽しんでいる。夜間のライトアップも行われて幻想的な雰囲気に包まれる。

右／越路の地区が度重なる川の氾濫によって水害に見舞われたことから、災害時の避難場所として、高台となるこの地が開発されたとも伝えられる。

所在地／長岡市朝日600番地
問合わせ／0258-92-6360
開園時間／9:00～17:00
休園日／水曜日、冬季（12月～3月）

越路地域の小高い場所にあるもみじ園からは、平野部に広がる水田と街並みを望むことができます。1896年頃に、大地主の高橋九郎氏が別荘として巴ヶ岡山荘と庭を作ったのがもみじ園の始まりです。高橋氏は衆議院議員として国政の場で活躍し、全国の名士をこの地へ迎えたそうです。また、農業の振興にも力を入れ、農協の前身となる神谷信用組合の設立や鉄道の誘致など、地域の発展に尽力しました。

もみじ園のシンボルともいえるイロハモミジは、高橋氏が京都から苗木を取り寄せたもので、樹齢は150年以上。園中央と山荘脇にあり、堂々たる風格で観る人を迎え入れてくれます。

4000平方メートルの敷地内にはイロハモミジの他にヤマモミジ、オオモミジ、コハウチワカエデなど、400本の樹木が育ち、四季折々に変化する庭の中を散策できます。

1989年に山荘と庭は旧越路町（長岡市）へ寄贈されました。現在は、地元協力企業やボランティア団体の方々、越路中学校の生徒たちによるもみじ園の整備や育成活動が盛んです。もみじまつりのときには地域の方と中学生がボランティアで庭園のガイドを実施。保育園の遠足や小学生の校外学習も行われ、もみじ園は地域の人々から親しまれています。

こちらはソメイヨシノも美しく、桜の開花も待たれます。天候の良い時には早朝の散歩に来られる方も多く、ここから眺める越路のまちのご来光は格別だそうです。

上／園名の貞観園は、1843年、九代当主のときに、儒者・藍澤南城が園内の主屋を貞観堂と命名したことに由来。貞観とはおごりの心、怠けの気分を捨て去り、真正面から見ること。庭を眺めていると、自ずと雑念が消えて、目の前に広がる庭の空間に引き込まれていく。全域が「真」「行」「草」に分けられた回遊式庭園。

右／苔とのコントラストが美しい、佐渡産の赤玉石。

所在地／柏崎市高柳町岡野町593
問合わせ／0257-41-2100（公益財団法人貞観園保存会）
開園時間／9:00〜17:00
休園日／月曜日（祝日の場合直近の平日）、冬季（12月〜5月）

貞観園
柏崎市

日本屈指の苔庭が広がる幽玄の世界に心を遊ばせる

高柳の風土が育んだ苔が庭全体を覆う貞観園は、日本屈指の美しい苔庭と評されています。

1784年、村山家の五代当主が行った母屋の改築と貞観堂の建築にあわせて庭造りが始まりました。その後、八代当主のときに徳川幕府庭師の九段仁右衛門、藤井友之進による庭の改修が行われています。八代当主は裏千家十一代の玄々斎とも交流があり、庭には玄々斎ゆかりの茶室・月華亭のほか、3つの茶室があります。敷地は借景も含めて11ヘクタールにも及んでいます。

庭は「主石賓木」を主題として、可変の木の姿を賓客に、不変の石の姿を庭の主に見立てています。苔の緑に映える佐渡産の赤玉石をはじめとする石は、江戸時代から変わらぬ位置に配され、現当主である十三代目の緻密な庭造りによって、作庭当初を追想できます。「庭は手をかけるほど良くなります」と語る現当主の受け継がれたものを守る姿勢が貞観園保存会の方々に伝わり、庭を形づくる力になっています。

庭は1931年に一般公開が始まり、1937年には国指定文化財の名勝に指定され、1940年に財団法人を設立。2005年から4年がかりで行われた貞観堂の大修理以降は、堂の中から庭を眺められるようになりました。武士や文化人など特別な人しか座れなかった位置からの眺望は異次元の世界。この眺めが新潟の雪深い土地に存在していることは奇跡のようです。

林富永邸 ― 上越市

引き算の美学で設計された苔むす侘びた趣の借景庭園

上／杉苔が敷き詰められた枯山水庭園。奥座敷から望む水田を「うみ」に、鉾ヶ岳・権現岳を「やま」に、張り出した小高い丘陵を「みさき」に見立てた借景庭園となっている。

右／「文化財カフェ」と「発酵+スイーツカフェ」がテーマのCAFE HAYASHI。茅葺き屋根や太い梁と柱の空間から苔生す庭を眺め古に想いを馳せる。時の流れを忘れて、静寂の中で五感を研ぎすます心豊かになる時間。

所在地／上越市三和区神田2245
問合わせ／025-532-2602（林富永邸）
公開日／一般公開時および団体見学申込みのあった場合のみ公開。
※一般公開は、例年5月と11月に開催。
※カフェ利用時に邸内から庭園の見学が可能。
（営業は金・土・日・祝日10:00～17:00）

武士として名門北条氏に仕え、後に上杉家の家臣となった富永家は、その後、農に携わり、幕末まで庄屋役を務めた名家としてこの上越の地に土着したことに始まります。林富永邸は、1875年に四代目富永護右衛門が、かつて高田藩の御林があった土地を購入して1883年に建設され、ほぼ当時と変わらぬ趣のまま落ち着いた佇まいを今も見せています。

指定文化財の館にふさわしく、美しい杉苔を敷き詰めた庭園は枯山水様式で、西側に向いて眼下に広がる水田を「うみ」に、西頸城の鉾ヶ岳や権現岳を「やま」に、小高い丘陵を「みさき」に見立てているとされており、水をはった水田に太陽の光が当たると〝光の道〟ができ、それは西方浄土への道であるとされ人々の深い信仰の対象でもありました。林富永という名に相応しく林を切り拓いて造られたこの庭は銘木、巨木に囲まれ、杉林は樹齢約500年、モミ、枝垂れ桜、モミジは200年から300年の樹齢と言われています。

林から見渡す田園風景には、庄屋であった富永家の、小作人達を温かく見守ってきた眼差を感じ取ることができます。こうした地域の宝を活用することで維持、保存し後世に残していきたいと、2021年には林富永邸サポーターズクラブ「がんばれ！林くん」の立ち上げなど、来訪者への楽しいイベントや地域の活性化に繋がる活動も積極的に行われています。

にいがた
トップインタビュー

第26回

笑顔でお米の可能性を世界に広げる

亀田製菓株式会社

代表取締役会長 CEO ジュネジャ・レカ・ラジュ 氏

「ライスイノベーションカンパニーの実現」というビジョンを掲げる亀田製菓株式会社。米菓の枠を超えて幅広い食の領域へ挑み、国内だけでなく世界へ生産拠点と販路を広げています。その根底にあるのは、お米の価値を高め、世界中の人々の健やかな暮らしに貢献したいという願い。その使命を具現化しようと、笑顔で経営に携わるジュネジャ・レカ・ラジュ会長にお話を伺いました。

お米の素晴らしさを世界中に伝えるのが私の使命

―ご活躍でいらっしゃいますが、入社のきっかけを教えてください。

約40年前、大阪大学工学部に研究員としてインドから来日しましたが、その頃から亀田の柿の種が大好きでした(笑)。前会長の田中通泰氏から「一度会社に来てください」とお誘いをいただき、当社の将来についての話し合いに参加しました。若い方たちのプレゼンテーションを聞き、その時はまだお米について深く学んでいなかったため、「お米でこんなことができるのか」と驚いたことを覚えています。

その後ご縁があり入社し、最初は副社長として海外・食品事業に携わり、4年前に会長となりました。「食は人を良くする」という信念のもと、私は食に関する研究を続けてきましたが、お米は知れば知るほど奥が深い。小麦と違ってアレルギーがほとんどないことも特徴です。グルテンフリーが求められる中、有名なスポーツ選手がお米に注目していますが、その良さは世界の一部にしか知られていません。

だからこそ、お米の可能性を世界中に伝えたい。米菓は日本固有の技術で、当社ではお米を加工して多種多様な商品をつくっています。加工のしやすさもお米の長所で、形状も食感も味付けもバリエーションが豊かです。日本語には食感を表す言葉が約445語ありますが、英語は約77語。日本の食文化は繊細で奥深く、その違いを形にする技術も持ち合わせています。日本の大切な技術を日本人だけが享受するのはもったい

ない。この技術とお米の可能性を、世界に住む80億の人々へ伝えることが当社の使命であり、私の使命です。

3本の柱で亀田製菓を変革する

――お米への情熱が伝わってきましたが、「ライスイノベーション」によってどのような変革が起こるのでしょうか。

私たちは「製菓業」から「米業」へと変革します。米菓の技術をアップデートし、独自性・新規性・持続性・収益性を追求しながら、米菓以外の食品も手がけ、幅広い「食」へと領域を広げていきます。その実現のために3つの柱があります。

1つめは国内の米菓事業です。当社は来年70周年を迎えますが、亀田の柿の種は今年60周年、ハッピーターンは50周年を迎えました。長年愛されてきた素晴らしい商品が揃っています。2004年には関西地域で100年以上の歴史とブランド力を持つ「とよす」、栃木県で地域に根ざした米菓を製造・販売する「日新製菓」を子会社化。2022年には「おにぎりせんべい」で知られる「マスヤ」と資本提携、観光土産やアミューズメント業務関連商品を得意とする「アジカル」を含め、国内米菓事業のグループ会社が連携しています。EC市場を含め、多様な販売チャネルにも対応しています。私は常々「オール亀田で行きましょう」と言っていますが、この国内米菓事業が1つめの大黒柱です。

世界中に亀田の技術を！価値の追求こそ収益性を高める鍵

2つめの柱が海外事業です。アメリカ・イリノイ州には完全子会社化した「TH FOODS, INC.」があり、海外進出から40年弱。現在「うす焼き」の技術だけで売上は400億円弱です。国内で1ドル以下の商品を北米では数倍の価格で販売しています。

私は常に「価格の追求から価値の追求へ」と言っています。価値を磨けば、収益性は自然と高まっていきます。ベトナムでは2013年に「THIEN HA KAMEDA, JSC.」を設立。「揚一番」を基に「ICHi」という商品を開発しナショナルブランドに成長しました。2020年にはタイの「Singha Kameda (Thailand) Co., Ltd.」を設立し、ここを拠点に世界各地へ米菓を販売。北米とアジアの会社を中心に、海外事業という2つめの大黒柱が形成されています。

今後も人口の多い中国、インドなどへも挑戦していきます。それぞれの国の文化や宗教により材料や味付け、食感などを変え、その国にとっての価値を高める努力が必要です。私たちの存在意義は「Better For You」。お米の恵みを、美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ、健やかなライフスタイルに貢献します。

国内で愛され続けている米菓商品（左）。右は海外の商品。「うす焼」の技術がアメリカでは低カロリー・低脂肪、低アレルギーのライスクラッカーとして、大きな成長を続けています。日本の「揚一番」はベトナムでは「ICHi」になって大人気です。インドで発売されている柿の種はベジタリアンにも対応する原材料で作り、緑のマークをつけることで14億人が食べられる商品となっています。

おいしさの感動とお米の力で社会課題を解決

3つめの柱は食品事業です。私たちは常に社会課題と向き合いながら、ものづくりをしています。災害を想定して生まれたのが長期保存食です。国産米100%、28品目アレルゲンフリー、ハラール認証（※）など、有事の際にも様々な方に対応できる製品を展開。5年保存が可能な携帯おにぎりやカレーライスなどは「美味しい」と好評で、災害時だけでなく、海外・南極・登山などの行動食、宇宙食、自衛隊食などにも利用されています。製造はグループ会社の尾西食品㈱が担い、宮城県に新工場も建設しました。

また、新潟県産の米粉を中心に国産米を使った米粉パンは、食物アレルギーをお持ちの方やグルテンフリー食品を求める方にも安心してお召し上がりいただけます。こちらは㈱タイナイ（胎内市）で生産しています。米粉パンは海外で展開したならば、当社と同じ規模の会社ができるほどの市場があると感じています。

人口増などの社会課題に向けて取り組んでいるのが「プラントベースフード」です。こちらは福井県の

※ハラール認証とは、イスラム教徒の消費者が安心して製品を選べるように、イスラム教で禁じられている豚肉やアルコールなどの原料が使われていないことを認証団体が証明する制度です。

㈱マイセンファインフードで製造。玄米をミックスした大豆ミートは、たんぱく質や食物繊維が手軽に摂れる低脂質食品で、「マシマシの種」はカップめんなどに加えるだけで栄養価が向上します。日本の人口は減少していますが、世界では80億人が2050年に100億人になると言われています。タンパク質クライシスも想定され、動物性から植物性への流れが起きるかもしれません。その時には亀田の技術が注目されるはずです。私がお茶からカテキンを抽出した時には誰も注目しませんでしたが、今や世界中が注目しています。「マシマシの種」が柿の種のように世界中で愛される日が来るかもしれません。

防災備蓄商品は自治体や民間企業への納入はもちろん、個人の備蓄としての利用も増えています。

お米由来の乳酸菌の働きで健康的なライフスタイルへ

長年の研究から誕生したお米由来の乳酸菌K-1とK-2(RiceEX)もあります。いずれも機能性表示食品制度に対応した健康効果が認められた菌です。K-1は肌のうるおいと整腸作用に働きかけます。

—それは女性に嬉しいですね。

加熱しても機能性が維持されることが実証されており、K-2は抗アレルギー・抗肥満効果を有しています。海外にも販路を広げており、アイルランドのケリー社との契約後は反響が大きく、生産が追いつかない状況です。

—たくさんの可能性について伺いました。

米粉パンの中でも丸パンやベーグルは、賞味期間が90日で常温保管が可能です。温めるともちもちの食感が楽しめます。

長期保存が可能で、タンパク質にプラスしてほかの栄養素も摂れる大豆ミートや「マシマシの種」などのプラントベースフード。

したので、長期ビジョンについてもお聞かせください。

2024年度の売上は1032億円、2025年度は1375億円を見込んでいます。2030年度には1600億円を目指します。営業利益は2024年度が55億円、2025年度は70億円。2030年度には145億円を目標とし、配当性向は30%から35%へ。海外比率は現在の17%から2030年度には43%へと大きく変化します。

—海外比率を高めることが会社の成長につながるのですね。

そのための投資も積極的に行っています。北米のグルテンフリースナック需要は更なる拡大が見込まれており、今後は市場に合った商品をどのように投入していくかが課題です。当社は今の数字だけでなく、幹は太く、技術の「種」が豊富です。その「種」が伝えられていないだけで、それを活かす経営力はあります。投資家の皆さん、ぜひ応援してください。

夢と笑顔あふれる会社で挑戦を楽しめる人になってください

—海外比率が高まると、社員の意識統一も重要になりますね。

どんなに素晴らしい技術があっても、最終的には「人」です。先ほど申し上げた目標を叶えるためには、女性の活躍も欠かせません。海外で働く社員も多く、多様性に富んだ人材は当社の強みです。海外グ

乳酸菌のK-1とK-2が入った米菓商品。手軽に美味しく食べられて、美肌や整腸、アレルギーや肥満の改善につながる嬉しい商品。

ヘリポートも設置した宮城県の尾西食品㈱の新工場。このほか㈱マイセンファインフード、㈱タイナイも工場を新設。

ループ会社も含めた「オール亀田」で進みます。そのためには意識改革も大切です。新潟をはじめ、当社の社員は誠実で素晴らしい方ばかり。いつも私を支えてくれて、本当に感謝しています。ただ、上からの指示を待つだけの人にはなってほしくありません。私は常に「トップダウンではなく、オープンにいきましょう」「夢と笑いのある職場をつくりましょう」と伝えています。

　当社は本当に素晴らしい会社です。その誇りを胸に、挑戦を楽しめる人になってほしい。米菓を世界へ広げていくのは大きなチャレンジですが、売上・利益を増やせばステークホルダーへの還元余地も高まり、ひいては社員の幸せにもつながります。私たちが先陣を切って世界へ出ていくことが、米菓業界の更なる発展につながればとも考えています。だからこそ、失敗を恐れず、夢を持って笑顔で世界へ飛び出していきましょう。

代表取締役会長 CEO ジュネジャ・レカ・ラジュ 氏

「一瞬一瞬は戻ってこないから、家族はもちろん、今、目の前にいる人を大切にします。ヒンドゥー語でジュガード（逆境の中にチャンスを探る）という言葉も胸に刻んでいます」。若いころはクリケット、現在はスポーツ観戦やウォーキングをされるそう。「大谷翔平選手は毎日観ています（笑）」。インタビューの間中、会長の笑い声と笑顔に包まれました。

企業紹介

亀田製菓株式会社

（東京証券取引所 プライム市場 銘柄コード2220）

亀田の地で 1946 年の創業以来、米菓製造を中心に発展。現在は、亀田製菓グループとして、グループビジョンである「ライスイノベーションカンパニー」の実現に向けて、お米の可能性を最大限に引き出し、社会に対して新価値や新市場を創造。国内米菓事業、海外事業、食品事業への先行投資を通じて、展開国や事業領域の拡大に努めています。

本社

所在地	本社／〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地3丁目1番1号
代表者	代表取締役会長 CEO ジュネジャ・レカ・ラジュ
創業	1946（昭和21）年9月
設立	1957（昭和32）年8月
資本金	19億4,613万円
売上高	1,032億 62百万円（2025年3月期連結）
決算期	3月
従業員数	4,090名（連結）（2025年3月31日現在）
事業内容	菓子・食品の製造販売事業
工場	亀田工場（新潟県新潟市）、水原工場（新潟県阿賀野市）、白根工場（新潟県新潟市）
営業拠点	全国３営業部８支店（仙台、東京、名古屋、大阪、福岡）

明日のためにできること

うつ病を正しく知る
～メンタルヘルスへの理解を深めるために～

文／朴 秀賢（新潟大学大学院医歯学総合研究科 精神医学分野 教授）

うつ病とはどのような病気か

うつ病は、気分の落ち込み、意欲の低下など様々な症状が長く続く結果、日常生活に支障が生じる病気です。単なる「気持ちの問題」や「甘え」ではなく、脳の働きに変化が起こることで発症する医学的な疾患です。うつ病は決して特別な疾患ではなく、約15人に1人が発症する最も多い精神疾患であり、女性は男性よりも約2倍発症しやすい傾向があります。社会の高ストレス化に伴って患者数は近年増加傾向にあり、40～50代の働き盛りに発症が多いため、社会的・経済的な損失が大きいことが問題となっています。（図1）

なぜうつ病になるのか

うつ病は複数の要因が重なり合って発症する多因子疾患です。脳内のセロトニンやノルアドレナリン、ドーパミンといった気分や意欲を調整する脳内神経伝達物質のバランスが崩れることが発症の一因と考えられています。心理的なストレスも重要な役割を果たします。仕事や学校の負担、人間関係の悩み、家庭環境の変化などがきっかけとなることが多く、特に責任感が強く真面目な人は無理を重ねやすく発症リスクが高まります。さらに、遺伝は発症しやすさに影響しますが、遺伝だけで決まるものではなく環境との組み合わせが大切です。甲状腺疾患やホルモンの変動、慢性痛、感染症、がんなどの身体疾患、薬の副作用からうつ病が生じることもあります。

どのような症状があらわれるのか

うつ病の症状は心の症状と体の症状に大別されます。心の症状は、気分が重く沈む、これまで楽しめたことが楽しめない、意欲や集中力が続かない、自分を責めてしまう、将来への希望が持てない、不安や焦りが強くなるといったものが代表的であり、生きていること自体が辛くなって自殺を考えるほど深刻になる場合もあります。また、体の症状も必ず出現します。代表的な症状は、体が重い、疲れやすい、不眠、食欲低下、性欲低下、動悸、めまい、痛みなどです。体の症状が目立つ場合は、本人も周囲も気づきにくく、発見が遅れることが少なくありません。これらの症状が複数存在して2週間以上持続する場合、うつ病と診断される可能性が高くなります。

うつ病の治療

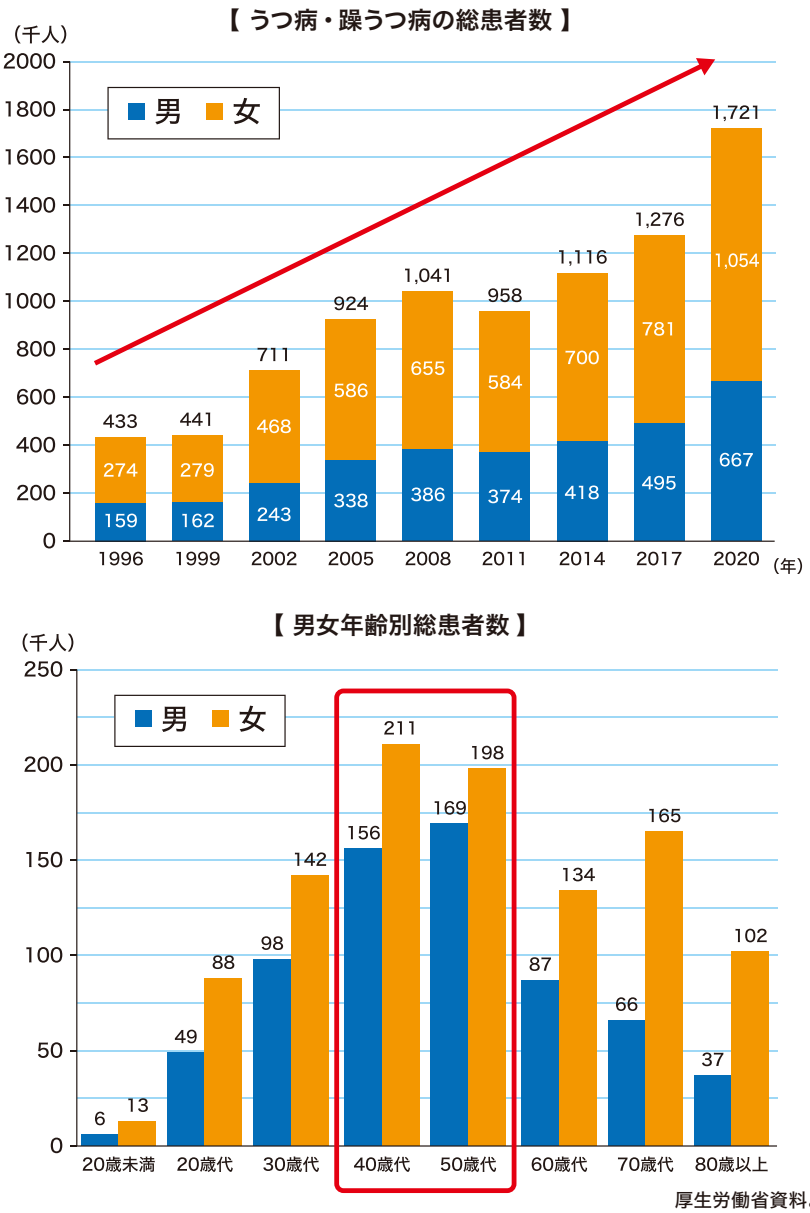
うつ病は適切な治療を受ければ必ず回復します。ただし、回復には時間を要し、

朴　秀賢 氏 プロフィール

新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野 教授
日本生物学的精神医学会 理事
Associate Member, American College of Neuropsychopharmacology

1998年　京都大学医学部 卒業
1999年　マックス・プランク分子生理学研究所（独・ドルトムント）客員研究員
2009年　北海道大学病院精神科神経科　助教
2012年　アルバート・アインシュタイン医科大学（米・ニューヨーク）博士研究員
2014年　神戸大学大学院医学研究科精神医学分野 講師
2019年　熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座 准教授
2025年　新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野 教授（現職）

【図1】うつ病患者は増加傾向にあり、働き盛りの40～50歳代に多い（2020年10月）



厚生労働省資料より

数か月から半年以上かけてゆっくりと回復します。焦らず無理をしないことが治療の大切なポイントであり、治療の第一歩は心身を休めることです。その上で、薬物療法、電気や磁気を用いた治療（ニューロモデュレーション療法）、精神療法（傾聴や助言）を行います。薬物療法では、抗うつ薬が脳内の神経伝達のバランスを整えることで症状を改善させます。効果発現に数週間を要しますが、多くの人に有効です。また、うつ病は再発率が高い疾患であり、再発予防にも薬物療法は有効です。薬物療法の効果が不十分な場合は、反復経頭蓋磁気刺激療法（rTMS）または電気けいれん療法（ECT）を行います。精神療法では、考え方や行動のパターンを修正してストレスへの対処力を高める認知行動療法（CBT）が有効ですが、本邦では残念ながら十分に普及しておらず、薬物療法と一般的な精神療法の併用が主となっています。これらの治療に加え、睡眠・食事・運動といった生活の基本的要素を整えることが、うつ病からの回復を促進する上で重要です。

周囲の人ができること

うつ病の患者に「頑張って」「気にしないで」と声をかけることは、かえって負担になります。大切なのは、否定せずに話を聴き、無理をさせず、必要に応じて医療機関の受診をそっと勧めることです。日常生活の困りごとを一緒に支えることも大きな助けとなります。

最後に

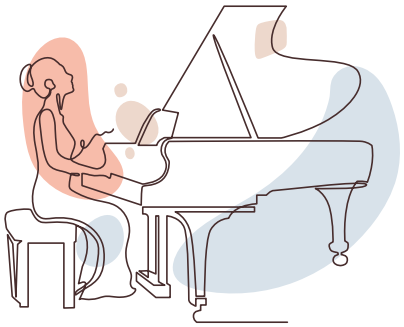
うつ病は誰にでも起こりうる病気です。特に、責任感の強い人やいつも頑張っている人ほど発症しやすいことが知られています。辛さをひとりで抱え込む必要はありません。「いつもと違う」と感じたら、早めに医療機関に相談することが回復への近道です。

連載

仲道郁代の クラシックの声を聴く

第二節
響き合う場所で、育まれるもの

文・仲道 郁代



新潟・長岡での出会いや経験は、仲道さんの音楽の感じ方や向き合い方を深めてくれています。鍵盤に向かう日々の中で、人や土地とのつながりは大きな力となり、演奏する意味を静かに問いかけてきます。
この連載では、各地で育まれた出来事をたどりながら、音楽がもたらす広がりと、その先にひらける未来を見つめます。

私はピアニストとしての活動と共に、音楽がヒラク未来という一般社団法人の代表理事をつとめています。

音楽がヒラク未来の主な事業は2つ。1つは、2011年の東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県七ヶ浜町にある3つの小学校の6年生全クラスへの音楽ワークショップを毎年行うというもの。もう1つは、新潟県長岡市の長岡リリックホールにて行われる「響き合うピアノ」と題されたプロジェクトです。ホールを管理運営する（公財）長岡市芸術文化振興財団とご一緒に、若手の音楽家への人材育成プログラムを行っています。

音楽家の育成と言いますと、いかに演奏技術を磨いて表現のスキルを育てるか、ということに注目しがちかと思うのですが、私たちは、音楽でもって社会に資するとは？ということを考えることに力を入れています。

響き合うピアノでは、全国からの応募を受け、毎年新しい受講生を迎えています。オーディションを経てその年の受講生となった方たちは、講座や公開マスタークラス、私を含めた関係者や受講生の仲間と対話の時間を過ごし、市内の小学生と一緒に私の音楽ワークショップも体験します。そして最終日にはリリックホールで一般公開で行われる演奏会に出演します。修了生たちも、戻りたいときにいつでも戻ってくることができるシステムになっていて、今年は、来年は、そして次はと、新たな学びを得られる場が開かれています。

これまで一生懸命ピアノを学んできた人たちが、自分が社会とどうつながることができるのかということを考え、その可能性に気づき、また仲間ができて、ゆるやかにつながっていく。そんな音楽によるコミュニティができています。県外から参加している修了生にとっても長岡が「戻ってきたい場所」となっていることは嬉しいことです。

長岡は「米百俵の精神」で知られ、人づくりをとても大事にしてきた街です。最終日の実施報告&演奏会には、地元長岡のお客様が大勢、若い人たちの演奏を楽しみに聴きにきてくださいます。毎年欠かさずきてくださる方もいらっしゃいます。ある年には、公開マスタークラスをご覧になったご夫婦のお客様が、高校生の生徒さんに「本番も見にくるから頑張ってね」と声をかけてくださり、生徒さんにはとても大きな励ましになりました。そんな温かな雰囲気がここにはあります。

仲道郁代プロデュース 第7回
「三善晃記念 響き合うピアノ」

【事業日程】

2026年1月10日（土）

- 講座「<音楽・私・社会>を結んでみる」
  講師／高見 秀太朗
- 仲道郁代による音楽ワークショップ

2026年1月11日（日） 公開

- 仲道郁代による「ピアノマスタークラス」

2026年3月7日（土）

- 仲道郁代による「特別レッスン」

2026年3月8日（日） 公開

- 実施報告＆演奏会
  入場無料／当日、直接会場にお越しください。

【会場】
長岡リリックホール（新潟県長岡市千秋３丁目1356番地６）

【お問い合わせ】
（公財）長岡市芸術文化振興財団事業課（長岡リリックホール内）
0258-29-7715（9：00～18：00・休館日を除く）

【主催】
（公財）長岡市芸術文化振興財団、（一社）音楽がヒラク未来

「響き合うピアノ」とは、作曲家の故三善晃氏〈（公財）長岡市芸術文化振興財団元芸術顧問〉によって始められたマスタークラスとコンサートを併設した人材育成事業を、仲道郁代プロデュースのもとで引き継ぎ、発展させたもの。仲道郁代プロデュースによる「響き合うピアノ」は、ピアノの演奏技術の向上だけでなく、音楽によって社会に資する人材を育成することを目的としている。

昨年度には、これまで繰り返し参加して学びを深めてきた修了生に向けて、新たな試みも行いました。「小さな音楽会」という演奏者としての実践の場を作ったのです。お聴きくださる方に、より音楽を味わっていただくために、何を、どのように考えて、実践するのか。実際に20分程度の音楽会を作り上げてプレゼンテーションするというもの。参加した修了生は、自分の演奏によって、聴いてくださる方が味わい合い、語り合うという経験をし、音楽の喜びを改めて実感したと語ってくれました。レッスンだけでは伝えきれない、私が演奏するときに大切にしていることを実践としてお伝えするのは初めてのことでしたが、大きな手応えを感じました。

お聴きくださる方の人生の中の何か大切なことと、演奏する者が大切に思うことが、響き合う。心が震え、つながっていく。それが音楽によって醸成されるということ。私は音楽家として、その〝響き合う〟感覚を持つことが、私が演奏している意味と捉えています。それはまた、音楽がヒラク未来の活動の根本にあるものでもあります。その思いを次の世代に伝えていきたい。それが長岡での響き合うピアノです。

Profile

ピアニスト　仲道 郁代

日本で最も求められ続けているピアニストの一人。音楽から神聖さ、親密さを見出してパーソナルなピアノの音として立ち上らせる独特の演奏スタイルは多くの共感を得ている。日本音楽コンクール第１位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第１位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第５位他、受賞歴多数。一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。

©Tomoko Hidaki

支店のご紹介

ずっと この街 にいがたと

「新発田支店」

〒957-0052 新発田市大手町 1-1-15
TEL：0254-24-0290

岡三にいがた証券
新発田支店
支店長 髙野 善之

新発田支店の支店長を務めます髙野と申します。

江戸時代の面影が色濃く残る城下町、ここ新発田の地で、皆さまの資産形成サポートをさせていただいております。私たちは対面証券の強みを最大限に活かし、お客さまお一人おひとりと「Face to Face」で向き合い、ご意向に沿ったご提案を心がけています。資産運用のみならず、ライフプランニング、相続、事業の拡大や承継といった法人のお客さまのお困りごとなど、幅広いご相談を承っており、豊富な経験と高い専門知識を持った社員がきめ細やかなサポートを行っております。皆さまの豊かな暮らしに最適なお手伝いがご提供できる「地域ナンバーワン金融機関」を目指してまいりますので、是非お気軽にご相談いただきたく思います。

また、地域の皆さまには日頃より温かなお気持ちで接していただき、心より感謝申し上げます。先日も、ご自宅で採れた野菜や果物をお裾分けいただき、社員皆で美味しく頂戴しました。このような心温まる日々の交流は、私たちにとって何よりの喜びであり、大きな励みとなっております。

新発田市では、毎年1月に「城下町しばた全国雑煮合戦」が開催されます。全国から自慢の雑煮が集結するこのイベントは今年で22回目を数え、今や新発田の冬の風物詩となっています。春になりますと、加治川堤に2000本の桜が咲き誇り、桜のトンネルと菜の花の大変美しい共演をお楽しみいただけます。是非足をお運びいただきますとともに、当支店にもお立ち寄りください。社員一同お待ちしております。

親子で綴る
風土の魅力

にいがたの食物語

Episode.3

料理名　雪下にんじんのラペ

雪を愛で、雪に挑み、雪を力に変えて…

「ラペ」はフランス語で「削る」「おろす」といった意味で、細く削った人参をオイル、酢やレモンなど柑橘のしぼり汁、塩、こしょうで和えた料理です。

新潟の冬と言えば、とにかく山沿いの雪深さが有名です。

全てを埋め尽くすように降り積む雪は「白い魔物」と怖れられ、どのように克服するかは地域の大問題。雪は美しいけれど困り物として冷たい視線も向けられています。

雪の風土に生きる人々は知恵を絞り工夫を重ね、この魔物とつきあい続けてきました。長い冬ごもりの間の機織仕事は、塩沢紬、夏塩沢、小千谷縮などの名品を紡ぎ出しました。特にその湿り気が細い麻糸を切れにくくするのを利用して織られた越後上布は、国指定重要無形文化財だけでなくユネスコの無形文化遺産にも選ばれています。

また、雪の上に反物を晒してオゾンの力で色映えを高める技も見事です。

雪の中に野菜や米、味噌類を貯蔵する「雪室（ゆきむろ）」も当たり前のことだったようです。知人宅の雪室には本当に様々な食材が入っていました。最近は新しい「雪の食文化」として積極的な活用がされています。立春も過ぎた頃、津南の広大な雪原にブルドーザーが登場し人参の収穫が始まります。まさに雪下畑‼ キャベツ、白菜、ブロッコリーに大根など仲間も増えています。

寒さから身を守るため、糖を貯える野菜は甘味やうま味が増していくのです。野菜だけではありません。日本酒やコーヒー、お茶も雪室貯蔵は、角がとれた深い味が出てきて、絶妙な調和感が人気です。

この時代に「北越雪譜（ほくえつせっぷ）」で雪国の暮らしを紹介し続けた鈴木牧之さんがいらしたら、新編を描いてくださったことでしょう。

文・料理スタイリング／ふうどオフィス 小島富美子・小島秀樹

PROFILE／ふうどオフィス

新潟市を拠点に活動する親子フードスタイリスト、小島富美子と小島秀樹によるユニット。食と風土のつながりをテーマに、広告・メディアでのスタイリングやレシピ開発、講演活動のほか、地域に根ざした食文化の発信も行う。

ON【オン】 2026 volume 31 発行／岡三にいがた証券株式会社 〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目5番地5 TEL.0258-35-0290 https://www.okasan-niigata.co.jp

運用と情報の岡三にいがた証券

岡三証券グループとしての強みを活かし、
グローバルネットワークを通じた、
タイムリーで質の高い情報をお届けします。

お問い合わせは（平日9:00～17:00）
0120-03-4649 岡三よろしく

■お問い合わせは

岡三証券グループ
岡三にいがた証券
OKASAN NIIGATA SECURITIES

岡三にいがた証券 検索
https://www.okasan-niigata.co.jp

■本店
〒940-0062 長岡市大手通1丁目5番地5
TEL.0258(35)0290

■新潟支店
〒951-8068 新潟市中央区上大川前通6番町1178−1
TEL.025(224)6231

■柏崎支店	〒945-0055 柏崎市駅前1-5-1	0257(23)6277	■十日町支店	〒948-0082 十日町市本町3-358-1	025(757)4101
■上越支店	〒943-0834 上越市西城町3-5-24	025(524)0290	■三条支店	〒955-0062 三条市仲之町1-12	0256(35)1961
■見附支店	〒954-0057 見附市新町1-17-23	0258(62)1680	■新井支店	〒944-0043 妙高市朝日町1-2-7	0255(72)3145
■小出支店	〒946-0011 魚沼市小出島487	025(792)1355	■新発田支店	〒957-0052 新発田市大手町1-1-15	0254(24)0290
■五泉支店	〒959-1863 五泉市東本町2-5-1	0250(43)0291	■六日町営業所	〒949-6680 南魚沼市六日町1831	025(770)0291
■小千谷営業所	〒947-0028 小千谷市城内1-2-14	0258(83)0290			

商号等：岡三にいがた証券株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第169号　加入協会：日本証券業協会